

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)

【公開番号】特開 2005-86591 (P2005-86591A)
 【公開日】平成 17 年 3 月 31 日 (2005.3.31)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-013
 【出願番号】特願 2003-317679 (P2003-317679)
 【国際特許分類】

H 0 4 B 7/26 (2006.01)

G 0 8 G 1/09 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 7/26 H

G 0 8 G 1/09 H

H 0 4 B 7/26 M

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 8 月 9 日 (2006.8.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

移動体に搭載されて、他の移動体に搭載された同種の機器との間でメッセージを送受する移動体通信装置において、

定型文によるメッセージを特定するメッセージコードを受信し、該メッセージコードに対応する前記メッセージを選択してユーザーに通知し、

前記メッセージコードに対応する受信コードの送信により、前記メッセージの送信元に前記メッセージの受信を通知する

ことを特徴とする移動体通信装置。

【請求項 2】

前記受信コードが、前記受信したメッセージコードである

ことを特徴とする請求項 1 に記載の移動体通信装置。

【請求項 3】

前記受信コードが、前記受信したメッセージコードを特定可能に設定された

ことを特徴とする請求項 1 に記載の移動体通信装置。

【請求項 4】

前記メッセージを送信した後、一定の時間経過しても、該メッセージの受信が通知されない場合、前記メッセージを再送する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の移動体通信装置。

【請求項 5】

前記他の移動体との間の相対位置の変化を監視し、該監視結果に基づいて、前記メッセージを再送する

ことを特徴とする請求項 4 に記載の移動体通信装置。

【請求項 6】

前記メッセージの送信を光通信により実行し、

撮像手段による撮像結果により、前記他の移動体との間の相対位置の変化を監視する

ことを特徴とする請求項 5 に記載の移動体通信装置。

【請求項 7】

移動体に搭載されて、他の移動体に搭載された同種の機器との間でメッセージを送受する移動体通信装置において、

受信したメッセージに対応するメッセージコードをそのまま送り返して前記メッセージの送信元に前記メッセージの受信を通知する

ことを特徴とする移動体通信装置。

【請求項 8】

移動体に搭載されて、他の移動体に搭載された同種の機器との間でメッセージを送受する移動体通信装置の移動体通信方法において、

定型文によるメッセージを特定するメッセージコードを受信し、該メッセージコードに対応する前記メッセージを選択してユーザーに通知し、

前記メッセージコードに対応する受信コードの送信により、前記メッセージの送信元に前記メッセージの受信を通知する

ことを特徴とする移動体通信方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

かかる課題を解決するため請求項 1 の発明においては、移動体に搭載されて、他の移動体に搭載された同種の機器との間でメッセージを送受する移動体通信装置に適用して、定型文によるメッセージを特定するメッセージコードを受信し、該メッセージコードに対応する前記メッセージを選択してユーザーに通知し、前記メッセージコードに対応する受信コードの送信により、前記メッセージの送信元に前記メッセージの受信を通知する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また請求項 8 の発明においては、移動体に搭載されて、他の移動体に搭載された同種の機器との間でメッセージを送受する移動体通信装置の移動体通信方法に適用して、定型文によるメッセージを特定するメッセージコードを受信し、該メッセージコードに対応する前記メッセージを選択してユーザーに通知し、前記メッセージコードに対応する受信コードの送信により、前記メッセージの送信元に前記メッセージの受信を通知する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

請求項 1 の構成によれば、メッセージの送信元において受信コードの受信により、メッセージが相手に伝わったことを確認することができる。これにより送信したメッセージが相手に伝わったことを確実に確認することができる。